

令和7年度大河原地区教科用図書採択地区協議会 第2回会議録

1. 開催日時 令和7年7月14日（月） 午後1時50分～午後2時08分

2. 開催場所 柴田町役場2階 特別会議室

3. 委員定数 9名

4. 出席委員 白石市 半沢 芳典 柴田町 古積 裕一
角田市 永井 哲 蔵王町 文谷 政義
大河原町 鈴木 洋 村田町 鈴木 仁一
丸森町 佐藤 純子 七ヶ宿町 阿部 誠
川崎町 相原 稔彦

5. 説明出席者 代表専門員

課長 小林 威仁（事務局：柴田町教育委員会）

主任主査 阿部 正宏（事務局：柴田町教育委員会）

主事 工藤 汐梨（事務局：柴田町教育委員会）

6. 開 会（進行：阿部主任主査）

大河原地区教科用図書採択地区協議会規約第9条第1項ただし書きの規定により、教科用図書の採択を行うときは全員によるものとするという規定があることから、委員全員に出席いただいていることを確認した。

7. 挨拶

古積委員長より挨拶

8. 報 告

（1）事業経過について

事務局より、令和7年度採択地区協議会事業経過報告を行った。

【質疑等】特になし。

（2）採択地区協議会専門員会からの答申について

代表専門員より、令和8年度使用教科用図書（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書））について調査・研究し答申を行った内容について説明がなされた。

【質疑等】特になし。

（代表専門員 退席）

（3）採択地区協議会公聴会からの意見について

事務局 阿部主任主査より、公聴会委員からの意見を報告した。

【質疑等】特になし。

9. 協 議（進行：古積委員長）

（1）令和8年度使用教科用図書の採択調整案について

事務局：（1）令和8年度使用教科書の採択調整案について、大河原地区教科用図書採択協議会規約による選定方法について説明ののち、今回の採択調整について説明。

①一般図書について、各市町の採択希望状況を説明。一般図書については希望のない本もあったが、今年6月現在の希望状況であること、また、児童生徒の状況から来年度希望がある可能性も大いにあることから、一般図書については、今まで同様に県の採択本すべての本を一括採択として採択調整案として提案させていただく。

②小学校・中学校の各教科（道徳含む）について、令和8年度は令和7年度と同一の教科書を採択しなければならないとされているため、昨年度と同様の教科書を採択調整案としていただくこととなる。

以上、小中学校の特別支援一般図書及び小学校、中学校の各教科の採択調整案について、ご協議をお願いします。

委員長：それではここから採択案の調整に入らせていただきます。一般図書について、専門員会の意見も、すべて一括で県が一般図書として適当だというものすべて適当だという判断をしているようですので、需要がないものももちろんありますが、先ほど事務局から説明のあった通り、全部一括して調整案ということによろしいでしょうか。

委 員：はい。（全員）

委員長：ありがとうございました。一般図書について、一括採択といたします。

（2）その他

委員長：では、協議の（2）その他に入ります。事務局説明をお願いします。

事務局：それでは、事務局よりその他として、本日の採択調整案については、この後事務局より各教育委員会へメールで通知いたします。各教育委員会にて採択事務をお願いいたします。その結果につきましては、7月18日金曜日の午後4時までに事務局へFAXまたはメールにより報告をお願いいたします。採択調整案は7月18日金曜まで非公開となっておりますので、ご注意をお願いいたします。

委員長：ありがとうございました。これで協議は以上です。事務局にお返しします。

10. 挨拶

永井副委員長よりあいさつ

11. 閉 会

午後2時08分に終了。